

No. 6	柳瀬川流域水循環マスタープラン																																																																																																																																																																																																																																																																										
<p>計画の概要</p>	<p>①計画名、策定年月：柳瀬川流域水循環マスタープラン、平成17年3月 ②対象流域または対象行政区界：柳瀬川流域 ③策定の枠組み：策定主体 柳瀬川流域水循環マスタープラン検討会 （事務局 国土交通省関東地方整備局荒川下流河川事務所） 検討期間 平成12年2月～平成17年3月</p>																																																																																																																																																																																																																																																																										
<p>柳瀬川流域水循環マスタープラン検討会委員名簿</p>																																																																																																																																																																																																																																																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>所 属</th> <th>役 職</th> <th>H11</th> <th>H12</th> <th>H13</th> <th>H16</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>福島大学 理工学群 共生システム理工学類</td> <td>教授</td> <td colspan="4">虫明 功臣</td> <td></td> </tr> <tr> <td>筑波大学 システム情報工学研究科</td> <td>教授</td> <td colspan="4">大村 謙二郎</td> <td></td> </tr> <tr> <td>日本大学 理工学部 土木工学科</td> <td>教授</td> <td colspan="4">田中 和博</td> <td></td> </tr> <tr> <td>芝浦工業大学 システム工学部 環境システム学科</td> <td>教授</td> <td>—</td> <td colspan="3">松下 潤</td> <td>H12年度より市民懇談会 コーディネーター及び検討委員</td> </tr> <tr> <td>江戸川大学 社会学部 環境デザイン学科</td> <td>教授</td> <td colspan="3">—</td> <td>恵 小百合</td> <td>H16年度より検討委員</td> </tr> <tr> <td>九州大学 大学院工学研究院</td> <td>教授</td> <td colspan="3">—</td> <td>島谷 幸宏</td> <td>H16年度より検討委員</td> </tr> <tr> <td>財団法人 都市緑化技術開発機構 研究所</td> <td>所長</td> <td colspan="2">田中 隆</td> <td colspan="2">半田 真理子</td> <td>H13年度まで部長職が担当</td> </tr> <tr> <td>株式会社 計画技術研究所</td> <td>代表取締役</td> <td colspan="4">佐谷 和江</td> <td></td> </tr> <tr> <td>日本経済新聞社</td> <td></td> <td colspan="3">森野 美徳</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>日経BP社 日経コンストラクション</td> <td>副編集長</td> <td colspan="3">—</td> <td>森 清</td> <td>H16年度より検討委員</td> </tr> <tr> <td>国土交通省国土技術政策総合研究所 危機管理技術研究センター水害研究室</td> <td>室長</td> <td colspan="3">金木 誠</td> <td>中村 徹立</td> <td></td> </tr> <tr> <td>独立行政法人土木研究所水工研究グループ (水理水文)</td> <td>上席研究員</td> <td>末次 忠司</td> <td colspan="2">吉谷 純一</td> <td>深見 和彦</td> <td></td> </tr> <tr> <td>独立行政法人土木研究所水循環研究グループ (水質)</td> <td>上席研究員</td> <td colspan="3">田中 宏明</td> <td>鈴木 椋</td> <td></td> </tr> <tr> <td>柳瀬川流域ネットワーク</td> <td>世話人</td> <td colspan="4">神沢 志朗</td> <td></td> </tr> <tr> <td>柳瀬川流域ネットワーク</td> <td>世話人</td> <td colspan="4">正木 裕一郎</td> <td></td> </tr> <tr> <td>柳瀬川流域ネットワーク</td> <td>世話人</td> <td colspan="4">宮本 善和</td> <td></td> </tr> <tr> <td>柳瀬川流域ネットワーク</td> <td>世話人</td> <td colspan="4">毛利 将範</td> <td></td> </tr> <tr> <td>武蔵野に学ぶ会</td> <td></td> <td colspan="4">松本 富雄</td> <td></td> </tr> <tr> <td>東京都建設局河川部計画課</td> <td>課長</td> <td colspan="2">高橋 康夫</td> <td>高橋 紀男</td> <td>廣木 良司</td> <td></td> </tr> <tr> <td>東京都下水道局流域下水道本部技術部計画課</td> <td>課長</td> <td>伊藤 博</td> <td>中西 正明</td> <td>高橋 隆一</td> <td>伊藤 博</td> <td>H11年度まで下水道局計画部 施設計画課が担当</td> </tr> <tr> <td>東京都都市整備局都市基盤部施設計画課</td> <td>課長</td> <td>木村 正一</td> <td colspan="2">藤江 賢治</td> <td>児玉 一大</td> <td></td> </tr> <tr> <td>東京都環境局自然環境部水環境課</td> <td>課長</td> <td>福島 康夫</td> <td colspan="2">柿沼 潤一</td> <td>芳賀 道子</td> <td></td> </tr> <tr> <td>埼玉県土整備部河川砂防課</td> <td>課長</td> <td>尾崎 邦夫</td> <td colspan="2">前田 猛彦</td> <td>池田 茂</td> <td></td> </tr> <tr> <td>埼玉県土整備部下水道課</td> <td>課長</td> <td>新井 正明</td> <td colspan="2">中辻 勝</td> <td>大貫 三郎</td> <td></td> </tr> <tr> <td>埼玉県土整備部都市計画課</td> <td>課長</td> <td>荒井 薫</td> <td colspan="2">間仁田 勝</td> <td>奥沢 信男</td> <td></td> </tr> <tr> <td>埼玉県環境防災部水環境課</td> <td>課長</td> <td colspan="3">安井 克之</td> <td>谷口 通朗</td> <td></td> </tr> <tr> <td>埼玉県土整備部新河岸川総合治水事務所</td> <td>所長</td> <td>飯島 敬之</td> <td colspan="2">篠塚 正行</td> <td>保泉 誠次</td> <td></td> </tr> <tr> <td>東村山市都市整備部</td> <td>部長</td> <td colspan="2">武田 哲男</td> <td>大野 廣美</td> <td>小嶋 博司</td> <td></td> </tr> <tr> <td>東大和市都市建設部</td> <td>部長</td> <td>岸 永道</td> <td colspan="2">宮原 重嘉</td> <td>内野 隆司</td> <td></td> </tr> <tr> <td>清瀬市建設部</td> <td>部長</td> <td>新井 正夫</td> <td colspan="2">岩崎 英次</td> <td>笠井 剛</td> <td></td> </tr> <tr> <td>武蔵村山市都市整備部</td> <td>部長</td> <td colspan="3">中村 豊</td> <td>栗原 和夫</td> <td></td> </tr> <tr> <td>所沢市下水道部</td> <td>部長</td> <td colspan="2">小峰 威</td> <td>星野 協治</td> <td>中澤 貴生 石井 忠男</td> <td></td> </tr> <tr> <td>志木市都市整備部</td> <td>部長</td> <td colspan="3">木内 芳弘</td> <td>内田 喜久男</td> <td></td> </tr> <tr> <td>新座市建設部</td> <td>部長</td> <td colspan="2">貫井 功</td> <td>福島 和男</td> <td>関根 裕三</td> <td></td> </tr> <tr> <td>富士見市建設部</td> <td>部長</td> <td colspan="2">安藤 福次</td> <td>栗原 昭</td> <td>鈴木 満</td> <td></td> </tr> <tr> <td>三芳町土木下水道課</td> <td>課長</td> <td>原 武人</td> <td colspan="2">池上 浩昭</td> <td>荒野 卓</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国土交通省荒川下流河川事務所</td> <td>所長</td> <td colspan="2">工藤 啓</td> <td>泊 宏</td> <td>岡村 次郎</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		所 属	役 職	H11	H12	H13	H16	備 考	福島大学 理工学群 共生システム理工学類	教授	虫明 功臣					筑波大学 システム情報工学研究科	教授	大村 謙二郎					日本大学 理工学部 土木工学科	教授	田中 和博					芝浦工業大学 システム工学部 環境システム学科	教授	—	松下 潤			H12年度より市民懇談会 コーディネーター及び検討委員	江戸川大学 社会学部 環境デザイン学科	教授	—			恵 小百合	H16年度より検討委員	九州大学 大学院工学研究院	教授	—			島谷 幸宏	H16年度より検討委員	財団法人 都市緑化技術開発機構 研究所	所長	田中 隆		半田 真理子		H13年度まで部長職が担当	株式会社 計画技術研究所	代表取締役	佐谷 和江					日本経済新聞社		森野 美徳			—		日経BP社 日経コンストラクション	副編集長	—			森 清	H16年度より検討委員	国土交通省国土技術政策総合研究所 危機管理技術研究センター水害研究室	室長	金木 誠			中村 徹立		独立行政法人土木研究所水工研究グループ (水理水文)	上席研究員	末次 忠司	吉谷 純一		深見 和彦		独立行政法人土木研究所水循環研究グループ (水質)	上席研究員	田中 宏明			鈴木 椋		柳瀬川流域ネットワーク	世話人	神沢 志朗					柳瀬川流域ネットワーク	世話人	正木 裕一郎					柳瀬川流域ネットワーク	世話人	宮本 善和					柳瀬川流域ネットワーク	世話人	毛利 将範					武蔵野に学ぶ会		松本 富雄					東京都建設局河川部計画課	課長	高橋 康夫		高橋 紀男	廣木 良司		東京都下水道局流域下水道本部技術部計画課	課長	伊藤 博	中西 正明	高橋 隆一	伊藤 博	H11年度まで下水道局計画部 施設計画課が担当	東京都都市整備局都市基盤部施設計画課	課長	木村 正一	藤江 賢治		児玉 一大		東京都環境局自然環境部水環境課	課長	福島 康夫	柿沼 潤一		芳賀 道子		埼玉県土整備部河川砂防課	課長	尾崎 邦夫	前田 猛彦		池田 茂		埼玉県土整備部下水道課	課長	新井 正明	中辻 勝		大貫 三郎		埼玉県土整備部都市計画課	課長	荒井 薫	間仁田 勝		奥沢 信男		埼玉県環境防災部水環境課	課長	安井 克之			谷口 通朗		埼玉県土整備部新河岸川総合治水事務所	所長	飯島 敬之	篠塚 正行		保泉 誠次		東村山市都市整備部	部長	武田 哲男		大野 廣美	小嶋 博司		東大和市都市建設部	部長	岸 永道	宮原 重嘉		内野 隆司		清瀬市建設部	部長	新井 正夫	岩崎 英次		笠井 剛		武蔵村山市都市整備部	部長	中村 豊			栗原 和夫		所沢市下水道部	部長	小峰 威		星野 協治	中澤 貴生 石井 忠男		志木市都市整備部	部長	木内 芳弘			内田 喜久男		新座市建設部	部長	貫井 功		福島 和男	関根 裕三		富士見市建設部	部長	安藤 福次		栗原 昭	鈴木 満		三芳町土木下水道課	課長	原 武人	池上 浩昭		荒野 卓		国土交通省荒川下流河川事務所	所長	工藤 啓		泊 宏	岡村 次郎	
所 属	役 職	H11	H12	H13	H16	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																					
福島大学 理工学群 共生システム理工学類	教授	虫明 功臣																																																																																																																																																																																																																																																																									
筑波大学 システム情報工学研究科	教授	大村 謙二郎																																																																																																																																																																																																																																																																									
日本大学 理工学部 土木工学科	教授	田中 和博																																																																																																																																																																																																																																																																									
芝浦工業大学 システム工学部 環境システム学科	教授	—	松下 潤			H12年度より市民懇談会 コーディネーター及び検討委員																																																																																																																																																																																																																																																																					
江戸川大学 社会学部 環境デザイン学科	教授	—			恵 小百合	H16年度より検討委員																																																																																																																																																																																																																																																																					
九州大学 大学院工学研究院	教授	—			島谷 幸宏	H16年度より検討委員																																																																																																																																																																																																																																																																					
財団法人 都市緑化技術開発機構 研究所	所長	田中 隆		半田 真理子		H13年度まで部長職が担当																																																																																																																																																																																																																																																																					
株式会社 計画技術研究所	代表取締役	佐谷 和江																																																																																																																																																																																																																																																																									
日本経済新聞社		森野 美徳			—																																																																																																																																																																																																																																																																						
日経BP社 日経コンストラクション	副編集長	—			森 清	H16年度より検討委員																																																																																																																																																																																																																																																																					
国土交通省国土技術政策総合研究所 危機管理技術研究センター水害研究室	室長	金木 誠			中村 徹立																																																																																																																																																																																																																																																																						
独立行政法人土木研究所水工研究グループ (水理水文)	上席研究員	末次 忠司	吉谷 純一		深見 和彦																																																																																																																																																																																																																																																																						
独立行政法人土木研究所水循環研究グループ (水質)	上席研究員	田中 宏明			鈴木 椋																																																																																																																																																																																																																																																																						
柳瀬川流域ネットワーク	世話人	神沢 志朗																																																																																																																																																																																																																																																																									
柳瀬川流域ネットワーク	世話人	正木 裕一郎																																																																																																																																																																																																																																																																									
柳瀬川流域ネットワーク	世話人	宮本 善和																																																																																																																																																																																																																																																																									
柳瀬川流域ネットワーク	世話人	毛利 将範																																																																																																																																																																																																																																																																									
武蔵野に学ぶ会		松本 富雄																																																																																																																																																																																																																																																																									
東京都建設局河川部計画課	課長	高橋 康夫		高橋 紀男	廣木 良司																																																																																																																																																																																																																																																																						
東京都下水道局流域下水道本部技術部計画課	課長	伊藤 博	中西 正明	高橋 隆一	伊藤 博	H11年度まで下水道局計画部 施設計画課が担当																																																																																																																																																																																																																																																																					
東京都都市整備局都市基盤部施設計画課	課長	木村 正一	藤江 賢治		児玉 一大																																																																																																																																																																																																																																																																						
東京都環境局自然環境部水環境課	課長	福島 康夫	柿沼 潤一		芳賀 道子																																																																																																																																																																																																																																																																						
埼玉県土整備部河川砂防課	課長	尾崎 邦夫	前田 猛彦		池田 茂																																																																																																																																																																																																																																																																						
埼玉県土整備部下水道課	課長	新井 正明	中辻 勝		大貫 三郎																																																																																																																																																																																																																																																																						
埼玉県土整備部都市計画課	課長	荒井 薫	間仁田 勝		奥沢 信男																																																																																																																																																																																																																																																																						
埼玉県環境防災部水環境課	課長	安井 克之			谷口 通朗																																																																																																																																																																																																																																																																						
埼玉県土整備部新河岸川総合治水事務所	所長	飯島 敬之	篠塚 正行		保泉 誠次																																																																																																																																																																																																																																																																						
東村山市都市整備部	部長	武田 哲男		大野 廣美	小嶋 博司																																																																																																																																																																																																																																																																						
東大和市都市建設部	部長	岸 永道	宮原 重嘉		内野 隆司																																																																																																																																																																																																																																																																						
清瀬市建設部	部長	新井 正夫	岩崎 英次		笠井 剛																																																																																																																																																																																																																																																																						
武蔵村山市都市整備部	部長	中村 豊			栗原 和夫																																																																																																																																																																																																																																																																						
所沢市下水道部	部長	小峰 威		星野 協治	中澤 貴生 石井 忠男																																																																																																																																																																																																																																																																						
志木市都市整備部	部長	木内 芳弘			内田 喜久男																																																																																																																																																																																																																																																																						
新座市建設部	部長	貫井 功		福島 和男	関根 裕三																																																																																																																																																																																																																																																																						
富士見市建設部	部長	安藤 福次		栗原 昭	鈴木 満																																																																																																																																																																																																																																																																						
三芳町土木下水道課	課長	原 武人	池上 浩昭		荒野 卓																																																																																																																																																																																																																																																																						
国土交通省荒川下流河川事務所	所長	工藤 啓		泊 宏	岡村 次郎																																																																																																																																																																																																																																																																						

策定の背景、目的

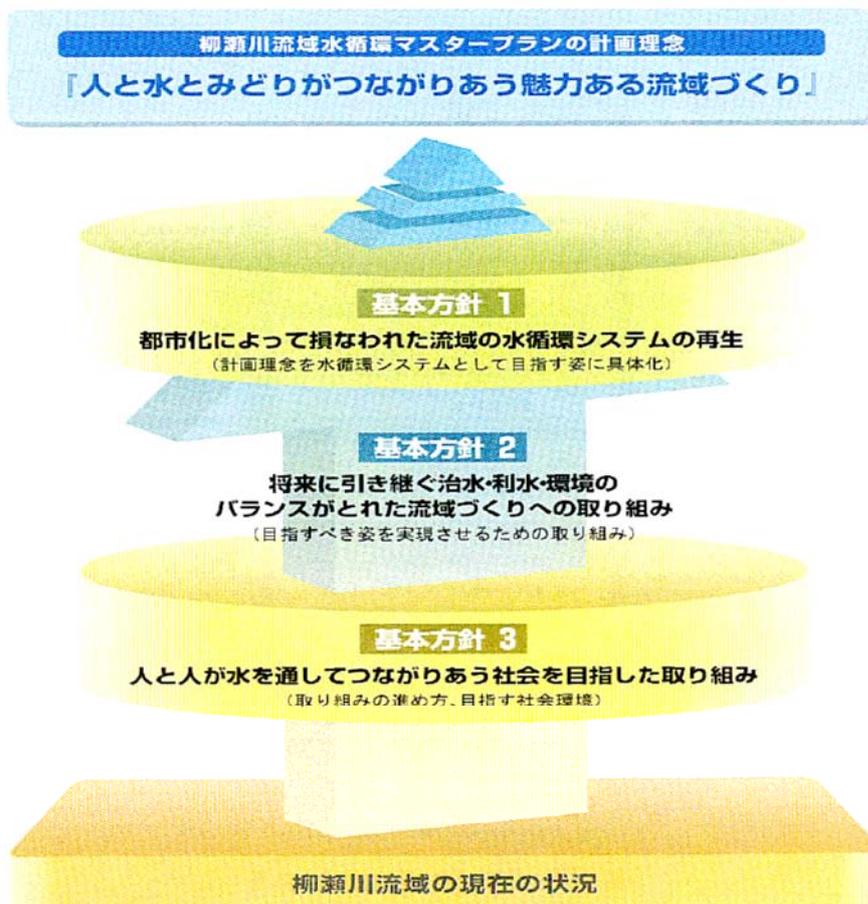
①背景

新河岸川流域で、流域の総合的な整備・保全・管理を目指すため、河川環境のみならず、都市環境や熱環境などの地域特性を踏まえた水環境系の健全化に関する総合的なマスタープランを策定することとなり、新河岸川の一次河川である柳瀬川流域を取り上げ、先行して計画作成を行うこととなった。

②計画の基本目標

柳瀬川流域水循環マスタープランの計画理念：

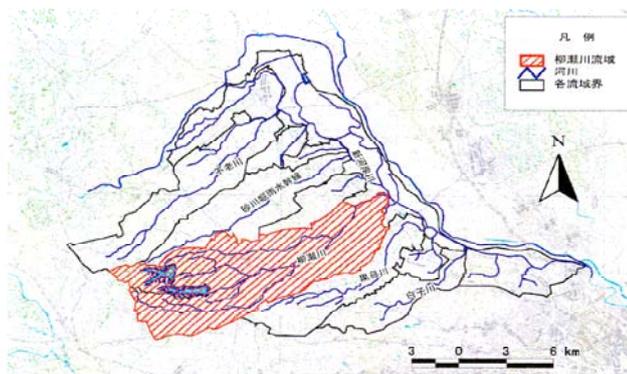
「人と水とみどりがつながりあう魅力ある流域づくり」



現況把握

流域（行政区）の現況

- 幹線延長 : 19.6 km
- 流域面積 : 95.5 km²
- 土地利用 : 市街地55%
- 人口 : 約63万人



<p>課題</p>	<p>①水環境</p> <ul style="list-style-type: none"> ・治水・利水 流域的視野での治水を考えていく必要がある。 ・水量、水質 平常時における水質の改善と水量の回復を進める。 ・市民とのふれあい 水辺の親水空間を整備する。 <p>②自然環境</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生物多様性 生物多様性の保全回復を進める。 			
<p>対策の方針</p>	<p>対策の基本方針</p> <p style="text-align: center;">基本方針の体系</p> <p style="text-align: center;">【計画理念】 柳瀬川流域が目指す「望ましい流域像」 ～人と水とみどりがつながりあう魅力ある流域づくり～</p> <table border="0" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 33%; vertical-align: top;"> <p>基本方針【1】</p> <p><u>都市化によって損なわれた流域の水循環システムの再生</u></p> <p>（計画理念で示された「望ましい流域像」を、水循環システムとして目指す姿に具体化）</p> </td> <td style="width: 33%; vertical-align: top;"> <p>基本方針【2】</p> <p>将来に引き続く治水・利水・環境のバランスがとれた流域づくりへの取り組み</p> <p>（基本方針【1】で示された姿を実現するための取り組み）</p> </td> <td style="width: 33%; vertical-align: top;"> <p>基本方針【3】</p> <p>人と人が水を通してつながりあう社会を目指した取り組み</p> <p>（基本方針【2】の取り組みの進め方、実現させたい社会環境）</p> </td> </tr> </table> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%; border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>治水時 みどり豊かな流域で雨を蓄え、大雨でも川に流れ出す水が少ない流域</p> <p>かつての武蔵野のよう、みどりを増やすことで、大雨の時でも地中へ浸透し、ゆっくりと川に流れ出すような流域を目指す。</p> </div> <div style="width: 30%; border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>治水：みんで取り組む水害の少ない流域づくり</p> <p>流域対策 みんで雨水をためてゆっくりと流す流域づくり</p> <p>保水能力の高い緑地や畑地を保全し、貯留・浸透施設を促進し、洪水時に必要な流域づくりに取り組む。</p> <p>河川対策 普段の姿にも配慮した川づくり</p> <p>流域対策 調整池、遊水地の整備により川の負担を減らし、普段の姿にも配慮した川づくりに取り組む。</p> <p>その他 浸水しても被害を小さくする流域づくり</p> <p>計画規模を超えるような大雨でも、安全に避難ができ、洪水被害を最小限にできる流域づくりに取り組む。</p> </div> <div style="width: 30%; border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>環境学習 次代を担う子供と川をつなぐ</p> <p>次代を担う子供たちが水に対する理解を深め、水辺や自然と親しむライフスタイルを伝える。</p> <p>市民参加 流域の人々の意欲と経緯を活かす</p> <p>水の歴史に水循環系の再生に興味を持つ人々を育成するきっかけや拠点づくりに取り組む。</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="width: 30%; border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>平常時 川の特性に応じた川らしさを感じられる豊かな流れのある流域</p> <p>自然の水循環系を取り戻す一方、人工的な水量も利用しながら、事業用ならではの豊かな流れを目指す。</p> </div> <div style="width: 30%; border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>利水：自分たちの水を上手に使い、いざというときの水の蓄えがある流域づくり</p> <p>水利用 水をリサイクルし、地下水を適正に保全・管理する</p> <p>流域の水資源の有効かつ、適切な利用に取り組む。</p> <p>防災用水 いざというときに備えて様々な方法で水を蓄える</p> <p>異常気象の大規模災害でも生活用水や消防水利を確保できる流域づくりに取り組む。</p> </div> <div style="width: 30%; border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>地域づくり 水の流れを感じるまちづくり</p> <p>人々が誇りをもって住みたくなる流域づくり</p> <p>川とまちづくりを一体とし、人々が誇りをもって住みたくなる流域づくりに取り組む。</p> <p>連携協働 流域の人々のつながりをつくる</p> <p>流域に関係する人々が互いの立場を理解し合い、水循環系再生の取り組みを通じてつながりあう社会を目指した取り組み。</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="width: 30%; border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>地下水湧水 身近に多く見られた湧き水を取り戻す</p> <p>地中により多くの雨水を浸透させ、地下水をより豊かにし、かつては身近に多く見られた湧き水を取り戻すことを目指す。</p> </div> <div style="width: 30%; border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>環境：人が親しめ、生きものが育まれるみどり豊かな水辺のある流域づくり</p> <p>みどり 武蔵野の原風景を守り、育てる</p> <p>良好な水循環系、生きもの生息環境、人々の安らぎなど様々な効果をもたらすみどりを育て、育てることに取り組む。</p> <p>きれいな水 排水をよりきれいにし、流す</p> <p>下水道の整備、高度処理を高め、よりきれいな水を流し、利用していく取り組み。</p> <p>生態系 多様な命を育む水とみどりのネットワークづくり</p> <p>柳瀬川流域固有の生きものを守り育てる取り組み。</p> <p>水辺 人々が誇りあふれる水辺づくり</p> <p>身近で貴重な自然体験を提供できる豊かな水辺空間のある流域づくりに取り組む。</p> </div> <div style="width: 30%; border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>水質 人や生きものにやさしい豊かな流れのある流域</p> <p>汚濁負荷の削減への流入を削減し、水質環境基準の達成、さらなる良好な水質を目指す。</p> </div> </div>	<p>基本方針【1】</p> <p><u>都市化によって損なわれた流域の水循環システムの再生</u></p> <p>（計画理念で示された「望ましい流域像」を、水循環システムとして目指す姿に具体化）</p>	<p>基本方針【2】</p> <p>将来に引き続く治水・利水・環境のバランスがとれた流域づくりへの取り組み</p> <p>（基本方針【1】で示された姿を実現するための取り組み）</p>	<p>基本方針【3】</p> <p>人と人が水を通してつながりあう社会を目指した取り組み</p> <p>（基本方針【2】の取り組みの進め方、実現させたい社会環境）</p>
<p>基本方針【1】</p> <p><u>都市化によって損なわれた流域の水循環システムの再生</u></p> <p>（計画理念で示された「望ましい流域像」を、水循環システムとして目指す姿に具体化）</p>	<p>基本方針【2】</p> <p>将来に引き続く治水・利水・環境のバランスがとれた流域づくりへの取り組み</p> <p>（基本方針【1】で示された姿を実現するための取り組み）</p>	<p>基本方針【3】</p> <p>人と人が水を通してつながりあう社会を目指した取り組み</p> <p>（基本方針【2】の取り組みの進め方、実現させたい社会環境）</p>		

具体的対策の概要と評価

① 具体的対策の概要

基本方針ごとに以下のように施策をまとめる。

基本方針【2】 将来に引き継ぐ治水・利水・環境のバランスがとれた流域づくりへの取り組み

治水：みなで取り組む水害の少ない流域づくり

**流域対策：みなで雨水をためて
ゆっくと流す流域づくり**

- ・ 土地利用の規制
- ・ 緑地・農地の保全
- ・ 雨水貯留・浸透施設の普及
- ・ 調整池の整備
- ・ 内水排除ポンプの整備
- ・ 遊水機能の維持・保全

河川対策：普段の姿にも配慮した川づくり

- ・ 河道改修
- ・ 調整池の整備
- ・ 地下河川の整備

そなえ：浸水しても被害を小さくする流域づくり

- ・ ハザードマップの作成・周知
- ・ 情報収集・連絡体制の整備
- ・ 水災に対する危機管理訓練

**利水：自分たちの水を上手に使い
いざというときの水の蓄えがある流域づくり**

**水利用：水をリサイクルし、
地下水を適正に保全・管理する**

- ・ 節水の推進、意識啓発
- ・ 雨水の利用促進
- ・ 下水処理水の再利用
- ・ 地下水の保全と管理

**防災用水：いざというときに備えて
様々な方法で水を蓄える**

- ・ 普段の河川流量の確保・水質の保全(※①、※②)
- ・ 緊急時の河川水利用のための整備
- ・ 地下水の保全
- ・ 災害用井戸の指定・活用
- ・ 雨水の活用

**環境：人が親しめ、生きものが育まれる
みどり豊かな水辺のある流域づくり**

みどり：武蔵野の原風景を守り、育てる

- ・ 緑地・農地の保全
- ・ 河畔林の保全
- ・ 公園の整備
- ・ 里山(平地林・斜面林)の維持管理

きれいな水：排水をよりきれいにして流す ※①

- ・ 下水道整備の推進
- ・ 合併処理浄化槽の推進
- ・ 高度処理の導入
- ・ 工場排水の規制・監視の強化、生活排水対策の推進

**生態系：多様な命を育む
水とみどりのネットワークづくり**

- ・ 生きものの生息・生育に必要な普段の河川流量の確保・水質の保全(※①、※②)
- ・ 親水利用区域と自然保全区域とのゾーニング
- ・ 河畔林や河道の瀬・淵・湾曲などの保全・創出
- ・ 緑地・農地の保全
- ・ 固有種の保護

水辺：人々が憩う身近な水辺づくり

- ・ 人々が安らぐのに必要な河川流量の確保・水質の保全(※①、※②)
- ・ 親水利用区域と自然保全区域とのゾーニング
- ・ 元々の河道を活かした親水整備(直線化した場合、旧河川の親水空間としての利用)
- ・ 調整池・調整池のエコロジカルポンド化
- ・ 水辺へのアクセスの整備
- ・ 旧河道の有効利用

河川の低水流量確保のための対策 ※②

- (地下水の涵養を促進させ 自然の流量を確保する)
 - ・ 緑地・農地の保全
 - ・ 雨水浸透施設の普及
- (河川から地下への浸出を防ぎ 河川の水量を確保する)
 - ・ 河床への遊水工
- (人工的に水量を確保する)
 - ・ 漏出地下水の有効利用
 - ・ 下水処理水の活用
 - ・ 工場良好な水質の自家処理排水の維持
 - ・ 狭山湖・多摩湖地域からの柳瀬川・北川への水量の回復

注：河川の流量の確保、水質の保全に関わる対策は、利水や環境を目的とした取り組みの基本的なものになる。上記の対策のうち、「※①」がついている箇所での具体的な取り組みは「きれいな水：排水をよりきれいにして流す」と同様であり、「※②」がついている箇所は「河川の低水流量確保のための対策」と同様の対策が位置付けられる。

	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p style="text-align: center;">基本方針【3】 人と人が水を通してつながりあう社会を目指した取り組み</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>環境学習: 次代を担う子供と川をつなぐ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「総合的な学習の時間」に柳瀬川流域を活用する ・ 環境学習施設の設置 ・ 環境学習リーダーの養成 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>市民参加: 流域の人々の意欲と経験を活かす</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市民団体との連携・市民活動の支援 ・ 水循環学習会の実施 ・ 市民活動などのコーディネーターの養成と人材情報の蓄積 ・ 市民活動用の交流の場の設置・提供 ・ 水辺の清掃活動の実施 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>まちづくり: 水の流れるを感じるまちづくり 人々が誇りをもって住みたくなる流域づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ まちから水辺へのアクセスの整備 ・ 市民・市町村・河川管理者が一体となった川の沿いのまちづくり ・ 環境拠点の整備・保全・PR </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>連携・協働: 流域の人々のつながりをつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市民と行政の意見交換の場の設立 ・ 行政間の連携の充実 ・ イベントの開催 </div> </div> <p>②関係主体の連携（推進体制） 推進体制：柳瀬川流域水循環マスタープラン推進協議会（仮） 参加主体：行政関係者、学識関係者、市民</p> <p>③対策効果の評価 取り組みの実施状況と水循環の観点から見た流域の状況を把握するために指標を設定し、観測する。各指標は、毎年連続して観測を行うもの、5年に1回程度綿密に観測を行うものの2種類を設け、誰が・いつ・どのように観測するかを定める。 また、モニタリング結果を用いて取組状況や流域の状況を評価するためにチェックリストを作成する。</p>
<p>策定時の 住民の関 わり</p>	<p>協議会への参加 柳瀬川流域水循環マスタープラン検討委員会の委員として、数グループの住民団体の代表が参加している。</p>